

平成25年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	19. 放射性物質対策事業 (保育園分)
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	4. 保育園費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額			
臨時	単独	計画	0	0	0	実施計画	第2章	「快適で、安全・安心なまちづくり」～自然環境の 保全、安全に配慮した生活環境の確立～	平成23年度	6,324
							基本施策1	自然環境が保全されたまちにします	平成24年度	4,784
									平成25年度	328
									平成26年度	404
							施策4	公害の防止、汚染の回復を図ります	平成27年度	404

本年度事業費	(歳入)	(歳出)	
本年度当初要求額			
本年度当初査定額		328	

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							328

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・食品用放射能測定機を使用し、保育園給食食材の放射性物質の測定を実施します。 (公立8園、民間12園の給食食材を各保育園月2回、1回に2品目程度測定を行います。)</p>	<p>(事業の目的) 子ども達が長時間過ごす保育園や認可外保育施設において、放射線量の低減等を図るために必要な対策を実施します。</p>	<p>(事業の効果) ・保育園園庭の放射線低減工事を実施し、放射線に対する児童の安全を確保します。 ・実際に保育園で使用している食材を測定することにより、保育園給食の安全性を確認するとともに、保護者へも安全性をPRします。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 食品放射能測定は、保育園給食だけに限らず、学校給食や、市内直売所等の農産物の測定など、関係各課との調整が必要である。また、保育園現場での円滑な測定協力体制の整備検討が必要である。 さらに、検査食材の購入費が不足している。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 平成24年2月から、食品放射能測定機システムを利用して、保育園給食食材の測定を実施しているが、検査食材の購入費用がかさみ、見直しが必要である。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	328	328	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	0	328	0	328